

【南丹美山・園部】

定員：40名

日本の原風景と匠の技が生きる職人の郷



京都市の北部・南丹に位置する美山は、その名の通り美しい山々に囲まれた静かな里。かやぶき屋根の民家が建ち並ぶ光景は日本の原風景と称され、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

本コースでは、南丹の自然とそこで培われた生活・文化に触れるとともに、今も生き続ける職人の技を実見します。

美山かやぶきの里

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 8:45（集合） 京都駅八条口 貸切バス乗降場 === 貸切バス ===
- 9:45 - 10:25 南丹市立文化博物館 === 貸切バス ===
- 10:35 - 11:15 京都伝統工芸大学（見学） === 貸切バス ===
- 12:10 - 13:10 昼食（かやぶき民家河鹿荘にて） === 貸切バス ===
- 13:15 - 15:00 美山かやぶき民俗資料館・美山散策 === 貸切バス ===
- 16:00 - 17:00 清源寺 木喰彫刻 拝観 === 貸切バス ===
- 18:00（解散） 京都駅

京都伝統工芸大学：日本の伝統工芸産業の後継者の若手育成を目的として設立された学校。本コースでは、伝統工芸製作の実習風景の見学を予定しています。

南丹市文化博物館：当エリア「南丹」の歴史や文化について学びます。

美山かやぶき民俗資料館：かやぶきの里のシンボル。昔の農機具や生活道具などを展示し、美山のかつての生活が体験できます。かやぶき職人との交流を予定しています。

清源寺：全国行脚し千体以上の木彫仏を奉納した木喰上人が残した表情豊かな22体の木喰仏を拝観します。



京都伝統工芸大学



美山かやぶき民俗資料館



かやぶき職人